

各論

具体的な取組の展開

教育の目的は、人格の完成をめざし自主的精神に満ちた心身ともに健康な人を育成することにあります。

「各論」では、教育の不変の目的を達成するために、「総論」で示した社会の動向や教育の現状を踏まえて、平成21年度から25年度までの5年間に総合的かつ計画的に推進する具体的な取組を明らかにしています。

「取組」の構成

「取組」は、1つの項目について概ね見開き2頁で記述しており、次の内容で構成しています。

現 状

「取組」を展開する上で、その前提となる現在の状況（客観的事実やその背景）を記述しています。

課 題

現状を踏まえて、より良い教育を提供できるようにするための課題を記述しています。

取組の方向

課題を解決し、基本目標「たくましく生きる力をはぐくむ ～自ら学び、自ら考える力を～」の達成に向けた取組の方向性を記述しています。

主な事業の概要

平成20年度に実施している関係事業の概要を記述しています。

達成目標

取組の効果が検証できるように、計画の最終年度である平成25年度における達成目標を原則として数値で示しています。

平成21年度からの5年間に講じる具体的な取組
 ~ 8つの基本施策、18の取組の柱、50の取組 ~

基本施策	取組の柱・取組
第1 基礎学力の定着を図る	児童生徒がわかる授業で基礎・基本を確実に習得する
	取組1 基礎・基本の確実な習得
	取組2 基本的な生活・学習習慣の定着
	取組3 効果的な授業や指導の推進
	教員の資質向上と児童生徒と向き合う時間を確保する
第2 健康な体と豊かな心を育てる	健康な体をつくる
	取組6 児童生徒の体力の向上
	取組7 健康教育の推進
	取組8 食育の推進
	豊かな心を育てる
	取組9 命を大切にす教育の推進
	取組10 人権教育の推進
	取組11 道徳教育の推進
	取組12 マナーやルールを守る意識を育てる
	ふるさとを愛する心を育てる
取組13 ふるさとを学び環境を考える尾瀬学校	
取組14 ふるさとの歴史や先人の歩み、文化、自然を学ぶ	
第3 個性や能力を伸ばし、一人ひとりの夢をはぐくむ	児童生徒の夢の実現に向け魅力ある学校をつくる
	取組15 キャリア教育と進路指導の充実
	取組16 新しいタイプの高校づくり
	取組17 県立高校の再編
	取組18 高校と大学の連携
	取組19 私立学校への支援
	障害のある児童生徒の自立や社会参加を推進する
取組20 特別支援教育の推進	
取組21 障害のある子どもの教育相談	
第4 社会の変化に対応し、社会に貢献する人材を育てる	国際化や情報化に対応する教育を推進する
	取組22 英語教育の推進
	取組23 国際理解教育の推進
	取組24 外国人児童生徒への教育
	取組25 ICT（情報通信技術）活用能力の育成
	社会が求める資質をはぐくみ、社会に貢献する人材を育てる
	取組26 社会を学ぶ体験活動・ボランティア活動
	取組27 環境教育の推進
	職業教育を推進し、若者の自立を支援する
	取組28 県立高校における職業教育
取組29 県立の大学等における職業教育	
取組30 若者の就職支援	
第5 安全で充実した学習環境を整備する	学習環境を整備する
	取組31 県立学校の施設設備の整備
	取組32 修学の支援
	児童生徒の安全と安心を確保する
	取組33 学校の安全確保と安全教育
取組34 いじめ・不登校対策の推進	
取組35 問題行動への対応と中途退学の防止	
第6 学校・家庭・地域の連携を推進する	幼児教育や家庭教育を支援する
	取組36 幼児教育の推進
	取組37 家庭教育を支える教育相談
	取組38 企業やNPO等と連携した家庭教育の推進
	子育てを支援し、地域の教育力を高める
	取組39 子育て支援の推進
取組40 地域の人材や学校支援センターの活用	
取組41 学校評価と学校評議員制度の推進	
第7 多様なニーズに応える生涯学習・社会教育を推進する	多様な学習機会を提供する
	取組42 生涯学習活動の推進
	取組43 読書活動の推進
	社会教育を推進する
取組44 社会教育の推進	
第8 生きる喜びと創造性をはぐくむ文化・スポーツを振興する	文化・芸術活動を振興する
	取組45 芸術教育の推進
	取組46 文化・芸術活動の振興
	取組47 文化財の保護と活用
	取組48 「富岡製糸場と絹産業遺産群」の世界遺産登録
	スポーツを振興する
	取組49 生涯スポーツの振興
取組50 競技スポーツの振興	